

第44回県下中学校新人柔道大会 (北哲郎旗争奪戦) 実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人鹿児島県柔道会
- 2 後 援 鹿児島県中学校体育連盟
- 3 期 日 令和2年2月2日(日)
 ※ 審判会議・監督会議＝9時30分
 ※ 計量(女子)＝9時00分～9時30分
 ※ 開会式 10時
- 4 会 場 鹿児島アリーナ武道場
- 5 内 容
- (1) 団 体 戦 1校1チーム＝監督1名、選手5名(他に補欠2名)
 ※ チームの編成は、3名以上とする。
 ※ チームの編成は自由配列とし、5名に満たないチームは後詰めとする。
 ※ 補欠の変更は相互入れ替えとする。
- (2) 個 人 戦
 ア 男子無差別 1校1名(団体戦出場しない学校は2名までの出場を認める)
 イ 女子体重別 次の8階級とする(申込の状況によっては階級変更がある)。
 ※ 体重別＝40kg級・44kg級・48kg級・52kg級・57kg級・
 63kg級・70kg級・70kg超級
- 6 参加資格
 (1) 選手は、平成31年4月2日現在で14歳未満であって、鹿児島県内の中学校の生徒(2年生又は1年生)であること。
 (2) 転校後6ヶ月未満のものは出場できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合、又は、特別な理由がある場合は主催者の認可があればこの限りではない。
 (3) 平成31年度全日本柔道連盟の「団体登録」、「競技者登録」、「指導者登録」をしていること。
 (4) 監督は、学校長が認めた指導者であること。
 ※ 団体戦・個人戦の選手は男子に限る。
- 7 参 加 料 団体戦＝1チーム3,500円
 個人戦＝個人戦のみに出場する選手 500円
 ※ 大会当日受付に納入する。
- 8 競技規則
 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会特別規定(2019年)による。
 (2) 「優勢勝ち」の判定基準
 団体戦＝「技有」または、「指導2差」以上とする。
 個人戦＝「技有」または、「指導2差」以上とする。得点差がない場合は、ゴールデンスコアで決する。「技有」以上の得点、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
 (3) 試合時間は、3分間とする。
 (4) トーナメント方式による。
 (5) 団体戦における勝ちチームの決定は、次の順による。
 ア 勝ち点による。
 イ 勝ち点が同等のときは、内容による。
 ウ 内容も同等のときは、代表戦を行う。代表戦は、引き分けの試合の中から抽選で1試合を選び、ゴールデンスコアで決する。「技有」以上の得点、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
- 9 表 彰 第1位から第3位までを表彰する。(第3位決定戦は行わない。)
- 10 参加申込み 令和元年12月20日(金)必着で、郵送及びメールの両方で必ず申し込みすること。
- 11 組 合 せ 主催者において決定する。
- 12 そ の 他
 (1) 脳震盪対応について
 ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得る。
 イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
 (2) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
 (3) 選手の参加については、あらかじめ各保護者の承諾を得ること。
 (4) ゼッケンは、必ず周囲及び対角線にも縫いつけること。
 (5) 試合による負傷については、試合場での応急処置のみとする。
 (6) 当日は駐車場の混雑が予想されるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
 (7) 柔道衣・帯については九州・全国大会では全柔連規格の柔道衣を着用になります。